

福

企画展

富山の引札 —お願い—



福

福 福 福 福 福
福 福 福

福神様!!
ふくじてさま



物植木商
下袋町赤十字病院通り
澤田竹次郎



福

令和4年

7月16日[土] — 9月25日[日]

開館時間 午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 7月20日(水)、9月7日(水)

観覧料 大人210円(170円) 高校生以下は無料

※()内は、20名以上の団体料金

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM

富山市郷土博物館

〒930-0808 富山県富山市本丸一上二 富山城址公園内

TEL 076-433-1791 FAX 076-433-1806

<https://www.city.toyama.toyama.jp/etc/muse/>



富山の引札

ふくじんずま

—お願ひします福神様!!

引札は現在の広告チラシにあたるもので、江戸時代から明治時代にかけて、商品や商店の宣伝のため盛んに配られました。その大きな魅力は、お客さんの目を引き付けるために工夫された図柄があふれていることです。

中でも、めでたさを表す七福神は、代表的な図柄といってよいでしょう。大黒天、弁才天、毘沙門天、布袋、福祿寿、寿老人、恵比寿という、インド由来の仏教、中国由来の道教、そして日本の神道という諸教取り混ぜ、生まれも育ちも全く違う神々が、日本では福の神として大活躍しているのです。

引札の中で福神たちは、人目を惹くために一生懸命に働いています。ニコニコ顔で小判や宝物をバラまいたり、金の成る木を育てたり、また滑稽に踊ったりと、いろんな姿で頑張っているのです。

今回は、引札に見られる福の神を通して、人々の願ひを見てみましょう。



改良米通常米請求所 高田商店 (当館蔵)



糸綿地縞商、東岩瀬町・城川三四郎 (当館蔵)



八百屋物商、富山市上り立町・松田文蔵 (当館蔵)

会期 令和4年7月16日(土)～9月25日(日)
 休館日 7月20日(水)、9月7日(水)
 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

観覧料 大人210円(170円) 高校生以下は無料
 ※()内は20名以上の団体料金
 ※この料金で、常設展示もご覧いただけます。

【当館では新型コロナウイルス感染症対策を実施しています】

- ・入館の際には、手指の消毒やマスクの着用などのご協力をお願いします。
- ・十分な間隔を保ってご観覧いただくため、入場制限を行う場合があります。
- ・感染の拡大状況によっては、やむをえず会期を変更または休館することがあります。

常設展 富山城ものがたり

展示室では、400年以上の歴史を持つ富山城の歴史を、模型や映像も使いながら、分かりやすく紹介しています。また、4階の天守展望台からは、昔の富山城の大きさが分かります。

願海寺城跡から発見されたものも展示しています。

■アクセス

JR富山駅から徒歩約10分
 地鉄バス「城址公園前」下車 徒歩2分
 市内電車「国際会議場前」下車 徒歩3分
 富山空港より連絡バスで20分
 北陸自動車道 富山ICより車で約15分

■駐車場

当館には専用駐車場はありません。最寄りの有料駐車場をご利用ください。最も近いのは城址公園地下駐車場です。



富山市郷土博物館

TOYAMA MUNICIPAL FOLK MUSEUM
 〒930-0081 富山市本丸1-62 富山城址公園内
 TEL:076-432-7911 FAX:076-432-8060
<https://www.city.toyama.toyama.jp/etc/muse/>